**【令和２年度】**

**「歩きスマホ」に関するアンケート　リサーチプラン**

1. **調査の背景と目的**

　近年、スマートフォン（スマホ）の普及が進み、今や生活に欠かせないものとなってきている。一方で、スマホの画面を見ながら歩行するいわゆる「歩きスマホ」が問題となってきていることを鑑み、歩きスマホの現状や課題を把握し、今後の取組みの検討材料とすることを目的に実施する。

1. **調査項目**

・歩きスマホに対する意識

・歩きスマホ実施状況

・歩きスマホ防止や禁止の啓発・規制に対する意識

1. **アンケートで検証したい項目**

（１）歩きスマホの経験、危険性の把握

（２）歩きスマホに対する問題意識、対策の必要性

（３）規制や啓発についての意向・必要性、その内容や対象範囲

1. **調査対象**

国勢調査結果（平成27年）に基づいた、性・年代・居住地（４地域）の割合で割り付けた、18歳以上の大阪府民1,000サンプル

1. **質問項目**

■予備質問　６問

1. 性別（SA）
2. 年齢（N）
3. 都道府県（SA）
4. 市町村（SA）
5. 職業（SA）
6. スマホの利用状況・利用頻度（SA）

■本質問　20問

1. 【SC6 利用していない 以外】歩きスマホの経験（SA）
2. 【Q1　ある】歩きスマホの頻度（SA）
3. 【Q1　ある】歩きスマホの経験場所（表組　複数）
4. 【Q1　ある】歩きスマホをする理由（MA）
5. 【Q1　ない】歩きスマホをしない理由（MA）
6. 自分が行う歩きスマホの認識（SA）
7. 他人が行う歩きスマホの認識（SA）
8. 【Q1　ある】自分が歩きスマホをしたことで、危険な目に遭った経験（MA）
9. 【Q8　危険な目に遭ったことがない 以外】経験した場所（表組　複数）
10. 他人が歩きスマホをしたことで、危険な目に遭った経験（MA）
11. 【Q10　危険な目に遭ったことがない 以外】経験した場所（表組　複数）
12. 歩きスマホ対策の必要性（SA）
13. 【Q12　ある】歩きスマホの対策方法（表組　複数）
14. 【Q12　ない】歩きスマホの対策が必要ない理由（MA）
15. 【Q13　危険性や防止促進の啓発や教育】啓発方法（MA）
16. 【Q13　危険性や防止促進の啓発や教育】啓発場所（MA）
17. 【Q13　法律（条例）などで規制】法律（条例）罰則有無（SA）
18. 【Q13　法律（条例）などで規制】規制範囲（MA）
19. 【Q15　罰則のない法律（条例）による規制】罰則無しの理由（MA）
20. 歩きスマホへのご意見（FA　任意）